

熊本木造応急仮設住宅へのデコス採用

～ くまもと特設サイトを公開 ～

求める快適さは仮設住宅でも新築住宅でも同じ

2016年9月24日、株式会社デコス(山口県下関市/代表取締役 安成信次)は、熊本木造応急仮設住宅に関する内容を取りまとめ、デコスホームページ上に「くまもと特設サイト」を公開しました。

<http://www.decos.co.jp/topics/kumamoto.php>

これは、同物件約200棟560戸※にデコスファイバー&デコスドライ工法が採用されたことによります。(※9/24現在)

またさらに、デコスは今後建設予定の「くまもと型復興住宅(戸建平屋)」オプション断熱材となっています。なお、デコスでは熊本県の森林系クレジットを購入し、17t分のCO2排出量をカーボン・オフセット。この物件に採用される約38棟分のデコスファイバーを「ゼロ・カーボン断熱材」とする計画です。



阿蘇市黒川仮設団地



デコスドライ工法施工状況

デコスは快適性を提供する一助としてこれらの採用を誇り思うとともに、一日も早い被災地の復興を願っています。

●熊本木造応急仮設住宅(全国木造建設事業協会)

全木協の会員団体であるKKN((一社)熊本工務店ネットワーク/久原英司会長、(株)エバーフィールド代表取締役社長)が中心となり建設。熊本型応急仮設住宅の仕様に地域工務店のノウハウを付加。屋根・壁の断熱材に木質繊維系セルローズファイバー断熱材「デコスファイバー」を採用。通気クロスとすることで断熱性能のみならず調湿性能も活かし、さらに界壁にも防音を目的にデコスファイバーを採用。床は基礎断熱とし、壁と屋根に通気層を設置、棟換気と遮熱性のある透湿防水シートも採用。熊本県特有の暑さ対策を施し、建物外皮性能や気密性などにも配慮。ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー住宅)としても転用可能な高性能戸建仕様となっています。

●お問合せ先

株式会社 デコス 東京OFFICE 担当: 田所 憲一
 〒103-0021 東京都中央区日本橋本石町3-3-8日本橋優和ビル8F
 TEL: 03-3516-8056 Mobile: 080-6408-4266
 E-mail: k-tadokoro@decos.co.jp <http://www.decos.co.jp>

